

Polyrhachis dives

Smith, 1857

クロトゲアリ

トゲのある動きの速い木登り上手で、自分たちの幼虫が出す糸で巣を織り上げ、女王アリが多数いるコロニーで暮らします。



写真：Philipp Hoenle (myrmecophil), CC0 1.0

ひと目でわかる情報



巣の温度
25–30 °C
巣の中



巣の湿度
60–80 %
巣の中



休眠
不要



結婚飛行
まだデータがありません



働きアリ
5–8 mm
どれも同じ大きさ



女王
9–12 mm
女王は複数



コロニーの規模
働きアリ3,000匹規模
成長速度：速い

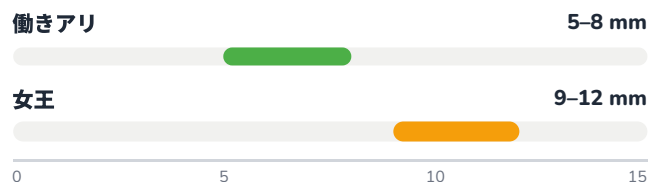


脱走リスク
高い
脱走の名人です。密閉したアウトワールドと、しっかりした脱走防止の対策を用意しましょう

1年をひと目で



同じ縮尺での大きさ



飼育の早見表

食べ物

砂糖

昆虫

おすすめの巣

1. 自然再現型のセットアップ
2. アクリル製の巣
3. Ytongの巣

この評価の理由

- ✓ 休眠の管理が不要です
- ⚠ 本格的な脱走の名人で、脱走を完全に防げるセットアップが必要です
- ⚠ 半閉鎖型：創設中の女王に餌を与える必要があります
- ⚠ 一年中、一定の暖かさが必要です

飼育者からのメモ

ヒント

コルク樹皮、小枝、苔、乾いた植物素材を入れた背の高いセットアップを用意し、自分で巣を織らせましょう。飼育者によると、コロニーはコルクの切れ端、空洞になった種のさや、木のくぼみに引っ越しました。用意した加温式の巣の容器は、最初は無視されたそうです。

注意

セットアップは完全に密閉し、油膜だけに頼ってはいけません。ある飼育者は、ビクビク動くコロニーに驚いた働きアリが、油を塗ったガラス壁をかなり高いところまで駆け上ってから滑り落ちるのを見ました。また、新しいコロニーが小さなすき間から温度計のケース内の電子部品の中へ姿を消しました。飼育者は、油またはPTFEのバリアに、タルク、ぴったりした蓋、細かいガーゼを組み合わせています。